



# ある日の 悪の女幹部

CG集

18禁  
成人向け

# あらすじ

斎藤ゆかりは改造人間である。

彼女を改造した組織は  
改造人間の製造・研究を行う  
悪の犯罪結社である。

斎藤ゆかりは組織の利益のために  
悪の女幹部として日々働くのだ！

：が、部下であるユーザと  
すっかり仲良くなってしまった彼女は、  
その勢いのままユーザと一緒に越え  
今ではユーザと爛れた射精管理の日々を  
過ごすのが日常となってしまった…  
(前作参照)

※セリフの色… ゆかり

ユーザ



ゆかりさんと  
書類仕事

おや、ゆかりさん書類仕事ですか？  
悪の女幹部も大変ですね。

あ…  
うちの組織ときたら  
いまだに手書きの書類を  
求める時があるからね。  
面倒くさい…

おまけに最近は  
誰かさんの下半身の世話を  
時間をとられてしまつて  
仕事が溜まる一方じや、まったく…



何を仰るゆかりさん。  
上司の仕事と言ったのは貴方ですよ。  
書類が溜まるのと、股間の男汁が溜まるの、  
どちらがマシだと思います?

どうで修正ペンか  
修正テープ。もっとうんか?  
書き損じてしまつての。

え? 修正ですか?  
修正ペンなうありますけど!



でもいいんですか？  
公式の書類に修正入っちゃう。  
叱られませんかね？

くだらん事を気にするな。  
ええわい、貸せ。  
文句言わいたら  
そん時はそん時じや。

こんな面倒な書類  
最初から書き直しなんぞ  
そつちのが御免じゃわい。

わかりました。  
ゆかりさんがないのう…



では、これをどうぞ。  
しっかり振りてかう使ってください。  
白いのがたつぱり出ますから。

ふむ、随分と大きい修正ペンじゃな。  
これならしっかり修正できそうだ…



…とでも言うと思つたか!  
どう見ても千〇ポジゃう!  
このド变态が!

…ゲー…ゲー…ツ?  
完璧部の隙もない  
恐一発でバレた!?  
さ恐るべき洞察力!  
すがは大幹部…



お前と言うやつは…  
ほんと節操なしというか…

申し訳ありません、ゆかりさん。  
貴方の凜々しい横顔を見ていたら  
悪戯じたい欲求が  
ついムクムクと言づか  
ムラムラと言づか

ああもう…  
おまえの話聞いとったう  
仕事が全然進まんわ。



ほれ！こうして欲しかったんじゃう？  
さうさと出せのド阿呆が！  
(シコシコシコ)

ああーっ！  
ありがとうございます！  
ゆかりさん！

そ、う！も、うと、じ、っかり振つて…  
も、と、い、こ、す、つ、て、く、だ、さ…  
アッ！



ひめのうわん(やま)

うう…  
あ、相変わらず  
盛大に…  
この男は…





さあお待たせしました、カリさん。  
たつぱりホワイトで修正じましたので  
どうぞ仕事の続きを…

…のうユーナ?  
しこたま出して  
落ち着いた頭で  
よく考えようよ?

もし本当に僕が  
この有様の書類を  
組織に提出したう  
とう思われると思う?

え…?  
どうって、それは…



「汁たっぷりの状態を鑑みて…  
二種の婚姻届かな?」  
勘違いされちゃうやつたりじで…

そんなわけがあるか  
阿呆…  
結局書き直しじゃわい…  
くそ…





ゆかりさんと  
コーヒーブレイク

はあ…なんとか書類も終わったのう…  
あー、疲れたわい。

お疲れ様です、ゆかりさん。

この疲れの半分以上は  
誰かさんの邪魔のせいじゃと  
思うんじやがな…

ただの事実じゅう…  
ハハハ！これは手厳しい。



まあまあ…  
ひとりあえず二服されでは?  
コルヒルをお持ちひました。

ほう、お前にしては  
気が利くのう。  
いたたくとするか。

お砂糖とミルクは?

砂糖はいらん。  
ミルクだけでいい。

かしごまりました。

うむ、任せる…

ではほんとうにアーティストがおもてなさ  
多めでござりますが、アーティストを



うて、何を入れるつもりじゃ！

何つで…ご覧の通り、  
産地直送の三番搾り  
ユルザミルクですが何か？

阿呆！  
少しは悪びれんか！



まつたく…「ミルク」と言い出した時に  
多少は予想しておらんでもなかつたが、  
予想通りすぎて…はあ…

じゅうじゅう期待にひれたようで…

期待しどうんわ！  
ダメと言つてもどうせ出すんじゃう！  
さつさと出さんか！この阿呆！

おつと、  
お待たせして申し訳ありません。  
では遠慮なく…

(とびきののわ)

ホントに遠慮なく…  
全くこいつは…



（ひまわりの花）



(ひゅうひゅう)

出しすぎじゃーっ!  
どうなつとるんじゃ  
お前の身体ーっ!?



ふう…ユーラー ザ 特製濃厚力フェラテです。

どうぞご賞味ください。

どうぞ…

な、なあユーラー ザ…?

どう考へても尋常じゃない量が  
出とる気がするんじやがよ。

これは…

えう…あ、そのことですか。  
いやほう、この前の時に  
ゆかりさんが私のことを  
「底無し精力改造人間」とか  
言ってたじゃないですか。(前作参照)

そういうえば言ったような…それで?



その手があつたか、と思って  
組織に掛け合って実際に  
「ちんから無尽蔵にたんぱく質出るマント」に改造してもらいました。

いやいやいや！  
何じとんじやお前ーッ！？

せんでいいわ  
そんな忖度！

いや、私に対する  
遠まわしな要望なのかなって…



はあ…もう何も言えんわ、まったく。

まあまあ…  
それはどうぞゴーピーが冷めますよ。  
さあ、どうぞぐるうと…

冷めるもクソモ・変態が。



ん…ぐ…

あ…悪態をつきながらも  
ゆかりさんが勧められるままに  
力づくにならみと注がれた  
私の雄ミルクに口をうけて：



お味の方は？

…。

：ゆかりさん？



苦いに決まつたるじやん...  
馬鹿...。

ですよね。





ゆかりさんと  
エクササイズ

どうですゆかりさん？  
いつも座って運動不足な  
貴方のため用意した乗馬マシンは？  
くら改造人間とはいえ  
必要と言ふものです。

いやまあ、確かに僕は自分で動くのが苦手じゃから、  
乗馬マシンはいい案とは思うが…  
それはそうと、なんでビキニなんじや？  
わざわざ着替えまでさせおつて…

何を仰るゆかりさん！  
乗馬マシンといつたうビキー！当然の組み合わせ！  
「雨が降ったら傘をさす」くらい当然のこと！  
ご存じないのですか！？

存じあげんわ！  
そんなセオリー！

だって普通にスポーティーな格好じゃ古くないじ  
つまんないじゃないですか！

あっさり白状しあつたコイツ！

全く…じゃが実際運動不足は気になつたしのう。  
お前の思惑通りのようで気に入らんが、  
こうして揺られてるだけでも運動になるなら  
悪くは無いか…  
物は試しといふしの…

そうですよゆかりさん！  
人には添うてみよ  
馬には乗ってみよ「ですよ！  
さすがは大幹部、懷が深い！

あ…やかましい。  
こうして揺れに対してバランスとるだけでも  
體の体重じや大変なんじやから黙つとれ。

いえいえ、ただ…

どうこうで…その動きを見ていて  
思いついたことがひとつあるんですか？  
え…な、なんじゃ…  
どうせ口クな考えじやなかろうが…

この状態で挿入すれば  
互いに動かなくともマシンが  
勝手に動いてくれるから楽かなって…

ちよ、コラ…!  
躊躇無く何を出して…  
そしてしれっとビキニをずらすな!  
うてうわ…バランスが…

あと、下手に動くと  
落っこちちゃいますよ  
ゆかりさん?

フフ:

ぐ…お、お前…!

最初からこれが目的じゃったんじやう…!  
全く回りくどい事を…

ままあ…でも、運動不足を  
解消してもらいたいと言うのは  
本當ですよ?  
と、言ったところで…

(  
ずぶり)

あ、危な…  
う…ぐうう…!



あ…これはすごい、ゆかりさん分かりますか？  
立っているだけなのに、まるで私がうすれば  
ゆかりさんが自ら腰を動かし  
貪欲に私を求めているようです…！

う、うるさい…！  
バランスをとるので精一杯なんじゃ！  
いちいち阿呆なことを言わんで…：  
うあつ…♥

おや、ゆかりさんの満更ではない嬌声。  
気に入っていただけたようで…：

だ、黙れこの…う…ぐ…

さーぞうぞう失礼しますよ、ゆかりさん。  
水着は邪魔なんで取つておきましょう…!  
は…!

(びゅるるるる)

うあああ…?  
や…ユーザ!

だ、出しながら動くな…!  
うあ…♥

違いますよゆかりさん。  
これは私ではなくマシンが動いているのであって…

だ、だったう早く機械を止め…！

(びゅるるる)

ふ…あ…っ…！

ああああああ…  
ま、まだ…うあ…  
♥



ふう：機械は止めたよ、ゆかりさん。  
どうやら堪能して頂けた様ですね。

はあーっ…  
はあーっ…

おや、随分お疲れのご様子…  
大丈夫ですかゆかりさん？

アム、日頃の運動不足がたまりましたかね？  
フ・フ、時々マシンでじっくり運動しましちゃうね。

私も付き合いますから、これからも  
覚えとれよ…お前…



ゆかりさんと  
マジック

なんじゃおまえは！ひとがゆっくり風呂に入っとる時に…！

いやいやゆかりさん、これはアフターフォローです。  
先ほどの慣れない運動で酷使した下半身を  
マッサージして差し上げようと思いまして！

やかましい！お前が裸の時点でもう十二が目的かバレバレじゃう！  
どう見ても計画犯行じゃう！

え？それはその…でへへ…

はあ…もうええわい、好きにせい。  
じやがそのかわり、マッサージはちゃんとせえよ?  
普段使わんせいか、尻まわりがすっかりくたびれとるわ!

え、いいんですか? やつたあ!  
はいはい、そりゃあもう  
誠心誠意マッサージもさせていただきます! はい!

嬉しさうな顔しあってからに…この助平…

どうですゆかりさん？このへんなの強ヤジ…

ふん…あ…  
ふむ、これは気持ちいいのう…悪くない。  
こんな身体じゃと年中身体が凝つとるかうな…ふう…

そうですね、お尻はなんだかんだで  
マッサージするにはいい箇所なんですよ。  
特に腰痛予防にも効果がありますし；  
ゆかりさんはうつてつけかと。

うむ…  
これは今後も頼もうかのう…

えと、ではその…  
そろそろ私のカツチカ千恵子への凝りもほぐして欲しいんですが…  
**(によきつ)**

ありがとうございます、では…

いぢいぢ言わんでいいわ、好きにせいと言ったう…  
まったくまた無駄にテカくしあって…

こうしてゆかりさんのお尻で挟んでじごくよう尼動かせば…  
お尻のマッサージにもなるし、私の息子♂のマッサージにもなって  
一石二鳥…どうです、妙案でじょ？

ん…割と悪くないのがレカツクのう…

あ…ゆかりさんの小ぶりでふにふにゅるるの尻肉最高です…  
すいませんちょっと…一発…

わかったわかった…

(び  
ゅ  
わ  
ン  
)



相変わらず盛大にぶっかけおつて…また髪洗わんといかんな…

あつ待ってくださいゆかりさん。  
まだマッサージ終わってませんよ？

はあ?  
いや、さっき十分やったじゅう?

何を仰る、やったのは「外側」だけじゃないですか。

外…？あ、こう！  
さあはお前…！

(ずつぶう)

ふり…ぐはははは…！

そうです、こうしてちゃんと「内側」もマッサージしないと。

フフ、そして…どうですゆかりさん？  
つき上がりさんとのエッチは数あれど、こうして下から  
にせ貴方の体重では騎乗位はできませんからね。  
いスケベ椅子を利用する事でこの角度を実現！

ま、全くお前という奴は…！  
こんなことに使う頭があつたら  
もうと普段の振る舞いをじゃな！  
うああっ…♥

(ぶひゅうのう)



はふ、あ  
はあ、あ  
はあ、あ  
はあ、あ

ふう…さあどうでしたかゆかりさん？  
お内と外のマッサージ：  
お気に召していただけたでしょうか？



。。。。。

あや、どうされましたゆかりさん?  
いつもならここで罵りのひとつでも言うのに  
黙つていいんだなんて…?  
あつ、もしかして…



うるさい…  
黙つとれこの馬鹿…

疑似騎乗位の突き上げられる感覚が  
本当に気に入っちゃいました? フフフ…



ゆかりさんと  
ベジドク

なんなんじやユーハ：人が寝ると時に…  
しかも目が覚めた時点でほとんどの脱がされるとし、  
どんだけ手際がいいんじやお前は。

夜分、申し訳ありません：  
ですかスヤ、スヤとおやすみされている貴方の  
無垢な寝顔を見ていたらムラムラとしてしまってみ



お前、それもう完全に歯止めのきかない犯罪者か何かの精神状態じゃろ…

こそや  
こううな  
ういう私  
を抑えるため  
にじて私の乱行に  
付合つていたたいて  
あいりんじやないですか。  
忘れですか、ゆかりさん？

ほーう、乱行つて自覚が  
あつたんか、お前…  
まあ、そうじゃつたな…



私を放つておいたう、行き場を無くしたコト。がどんな暴走をするか…  
考えるだに恐ろしい…



やかましい…

まことに上司の  
謙。素晴らしい  
能努力部下の管理に  
ままでおじでままで  
氣を眠下の管理に  
まことに上司の謙。

それは儂のセリフじゃ…  
能書きはいいから…  
さっさとせんか。儂  
だって眠たいんじゃ…

(ずぶう)

な、なんじゃこんな時に…  
それがどうした?

とこうで…  
今ふと気がついたんですが  
こうしてベッドで  
普通にするのは  
実は初めてじゃ  
ありませんかね?

う…ふう…  
くう…相変わらず  
遠慮なく挿れあつて…



なんだか…夫婦の営みっぽい感じじません?  
ちょうど腰を振りながら名前呼び捨てでいいですか?

なっ…  
なにを急に…

ゆかりり!  
ゆかりり!

(づ  
づ  
づ  
づ)

ばつ…  
や、やめんか恥ずかしい!  
うつ…くうう…!



膣内な  
内で射精すぞ！か  
ゆかりッ！た  
…これ言ひてみたかったんですよ。





(びゅるるるるるるるる)

くく  
全くお前は…



ふう、囮らずも夫婦プレイができる。私の息子♪も満足です。  
ありがとうございます、ゆかりさん。

そりゃよかったです…  
はあ…  
またこんなに溢れるほど出しあが…



しかしながら、わかつたのか？  
いくら僕が改造人間でも孕むもんは孕むんじゃぞ…？



どうこう…

ゆかりさんは前の身体から  
子宮も移植して  
いいっしゃるんでじょ？  
もうろん存じておりますが…

いや、そういう意味じゃないじゃな

は…これではどういう？

要するにじやな、もし孕んだら産むにしても産まんにしても、  
お前責任とれるんかっちゅう」とじや！お前、分かって…

そりゃどりますよ。

え？…

私とゆかりさんは  
二連托生なんですか、  
そんなんの当然でしょ。  
何を当たり前のことを  
言っているんですか。



ううむ…

はい。わかつてます。

その、なんだ…  
わ、わかつとるなら  
ええわい…

はい！

そ、そっか…



ゆかりさんと  
朝チュー！

う～～～～～～～～  
もう射精せないよ…

う～～～～～～～～  
おや、んん？  
いつの間にか寝ていたよ、うたな  
では、そうそう起きるとするかな

う～～～～～～～～  
そん、それは、はで…?  
妙な感覚が下半身に

!?

私は眠りかう覚めるとゆかりさんが  
一体何でいた!?  
これは肉棒に舌を這わせていた!?



おはようございます、ゆかりさん。  
なんじや、起きたか  
ユーハ。

しかし…  
これは一体どうこう…?

ん…う…  
んじや、起きたか  
ユーハ。  
別に不思議がることもなげじやろ。

僕もさっき目を覚ましたんじゃか…  
横を見ればお前が寝ながら  
コレをおつ勃つとる。  
どうせお前が起きたら  
「朝勃ちの処理をお願いします」とか  
言つに決まつとる。

ははあ…なるほど。そうこうしていたか…

言われてするのも面倒じゃから  
言われる前にしどうただけじゃ。  
納得いか?



：なんじゃその二ついたツラは!  
なんじや？アレか?  
せん方が良かったか！？  
余計なお世話じゃったかのう！？

いえう  
あめいやいやいや  
ありがとうございります！  
ただその急なことだったんで  
ちよとびっくりしちゃったなうで！

い、いや～！さすがゆかりさん！  
敵下の思惑を先んじて把握して  
行動を済ませているたんだで！

あっそだ！  
せじ、じゃあゆかりさん？  
せつかくなんて、先回りついで  
もうちょっと先回りして、  
夫婦フレイ的に私のことを  
アタタ♥って言いながう  
ご奉仕していただけ



調子に乗るな！  
阿呆！

(かぶつ)

ンアーッ！?  
ちょ、すいませんでした！  
ゆかりさん！  
歯は立てちゃダメエーッ！

(かみかみかみかみ…)

すいませんでした！私が悪ございました！  
だかう睨みながら先端を噛み噛みじないでください〜  
これはこれで新感覚ですけども！

本当にこのまま  
食いちぎった方が面倒がないかものう…  
まつたく…まあええわい。  
僕からやりたじたこびゅうな…



ほれ、さうさと出さんか。  
世話の焼ける…

(じゅるるる)

ああっ！なんということだろう！  
あのゆかりさんが自ら…  
ちゅうちゅうとその小さなあくちで  
先づちよに吸い付いていいでござはないか！  
こ、こんなことをされては…！





ひ  
め  
の  
み  
こ

ふ  
ふ  
ふ



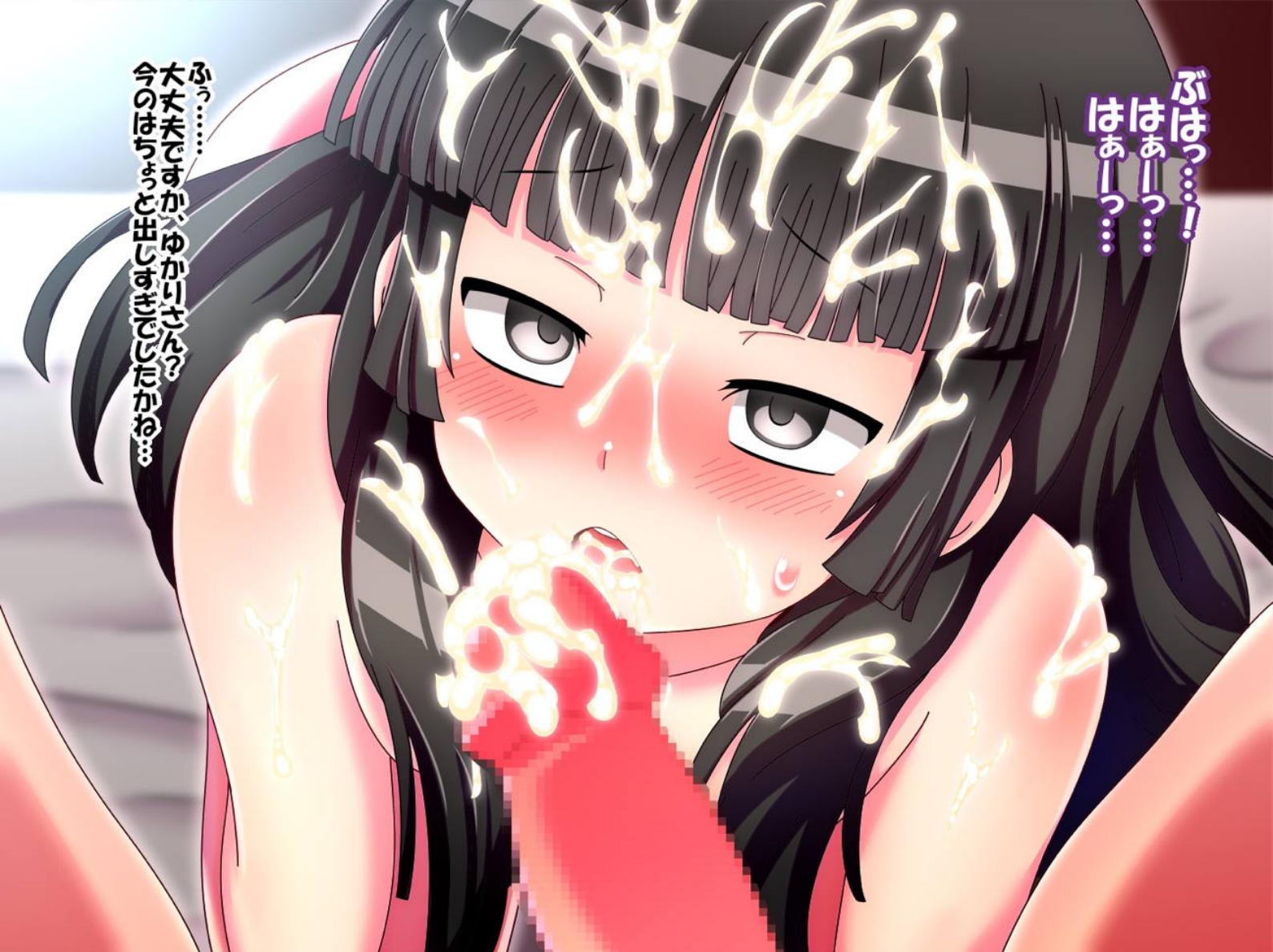
(とびきりびきりびきり)

ア...ア...ア...ア...



ぶはつ...  
はあー?  
はあー?  
はあー?

ふう...  
大丈夫ですか、ゆかりさん?  
今はちょっと出しそぎでじたかね?



はあ…  
お、お前…いつもの事とは言え  
朝イチでよくもこんなに…

いや、それはアレですよ。  
今回はゆかりさん自らといふ  
フジミーム感がより興奮を  
誘ったと言うから…

とにかく、朝イチでの  
朝勃ちの処理…  
ありがとうございました。  
とても良かったですよ、ゆかりさん。

はあ…そりゃ良かったの〜…

ん…ぐ…  
(ごくり)

はあ…しかし考  
えみれば  
實際、僕もお前に随分毒されどるよなあ…

なんですか急にう?  
でもまあ…それならそれで  
別にいいんじやないですかね?

ふう?



い、いや…いいって云ふとはないじゃろう？  
仮にも僕はお前の上司なわけじゃし…  
ほうその、公私の混同というか…

公私混同（うう／＼？？？）いやいや、悪の犯罪結社（のけんざいけつしゃ）の怪人女幹部（かいじんじょかんぶ）が何を言つてゐるんです。なんもうかりさんうてば変な所（へんなところ）で常識（じょうしき）人ふってえ（ふってえ）…

分かってます?  
私達、悪の組織なんですよ?  
悪のそし・き!

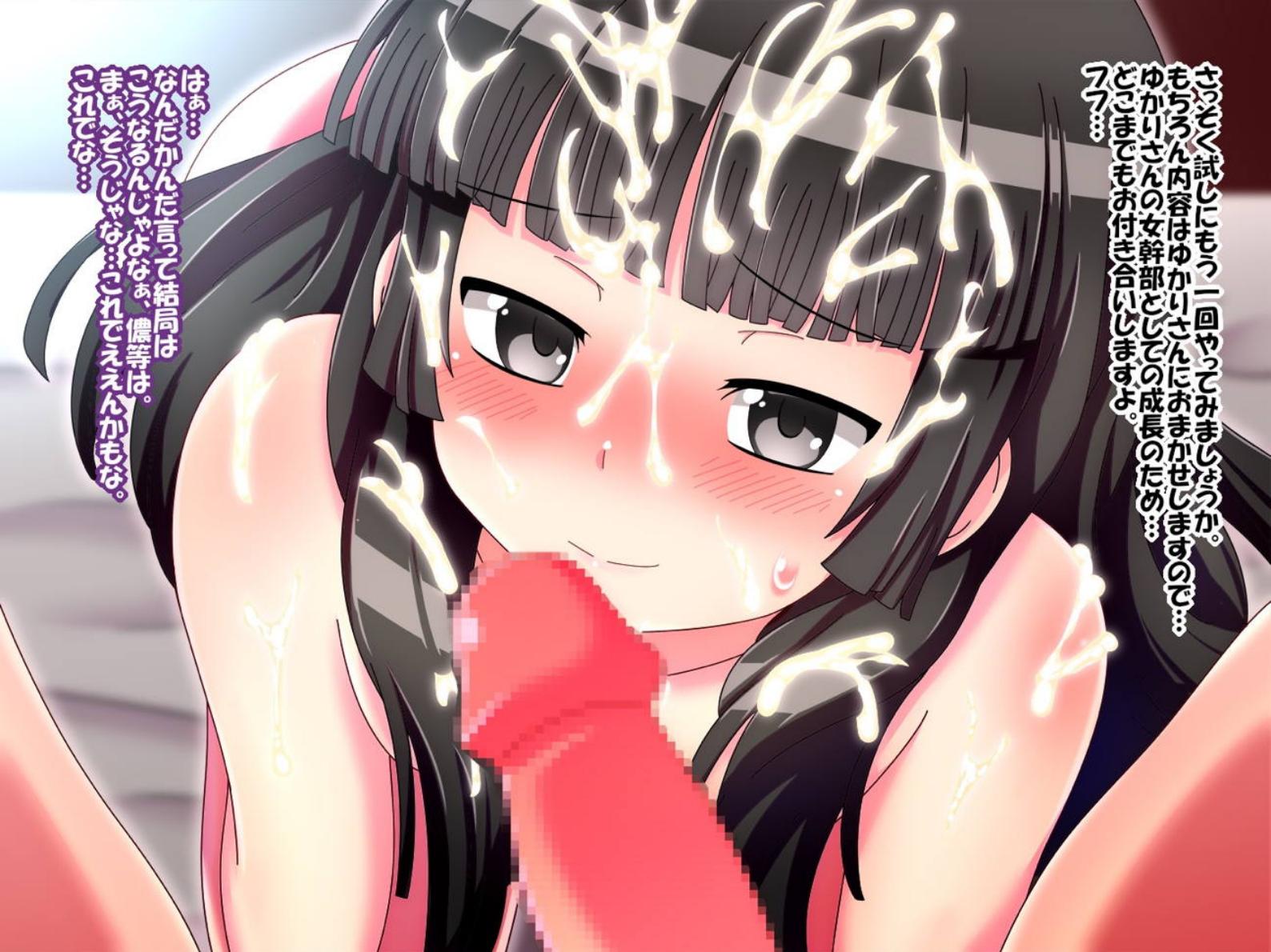
どうでじょ？  
だつたう部下と上司がズっぽりで何がいけないんです！  
むじろ女幹部が部下を身体で籠絡じて掌握じてるとか  
逆に普通では？いや絶対普通ですヨ！  
つまりこれまでの「部下が暴走しないための射精管理」  
だなんて消極的な理由じゃなくてですね、  
ゆかりさんは今回みたくもっと自分から  
私に積極的に淫行するべきなんです！

ええ…いや…まあ…  
ううううううん…  
ううううううじやな…?

そうなんです！  
分かっていただけたようになによります。  
それでは…

さっそく試じにもう一回やってみまじょうか。  
もちらん内容はゆかりさんにおまかせしますので  
どうごまでもお付き合いじますよ。成長のためです。

はあ…  
なんだかんだ言って結局は  
こうなるんじゃよなあ、僕等は。  
まあ、どうじやな…これでええんかもな。  
されてな。



斎藤ゆかりは改造人間である。  
最近は組織の仕事もそこそこに  
部下のユーポーと情事に耽る日々である。

すつきりユーポーの下半身に  
毒されきった斎藤ゆかりは、  
果たして悪の改造人間——  
悪の女幹部としての責務を  
果たすことができるのでしょうか。

斎藤ゆかりの戦いは続く。  
ユーポーの股間からその情熱が  
ほとばしり続ける限り……

おしまい。